

雪道の安全走行に関するパネル展を 2月28日（金）まで延長します。（道の駅「川口・あんぎょう」）

北首都国道事務所は、冬の道路利用に関する注意を広く呼びかけ、雪道での交通事故や渋滞の発生を抑止するため、雪道の安全走行に関するパネル展を開催しています。

平成30年1月の大雪の際には、埼玉県内の国道298号においてノーマルタイヤの車両が立ち往生し、渋滞が発生しました。

冬用タイヤ、タイヤチェーンといった雪道支度や不要不急の外出の控え、外出前の道路情報の確認等、雪道への準備はドライバーが責任をもって実施することが必要です。

本パネル展の開催日時、場所は以下のとおりです。

【パネル展】

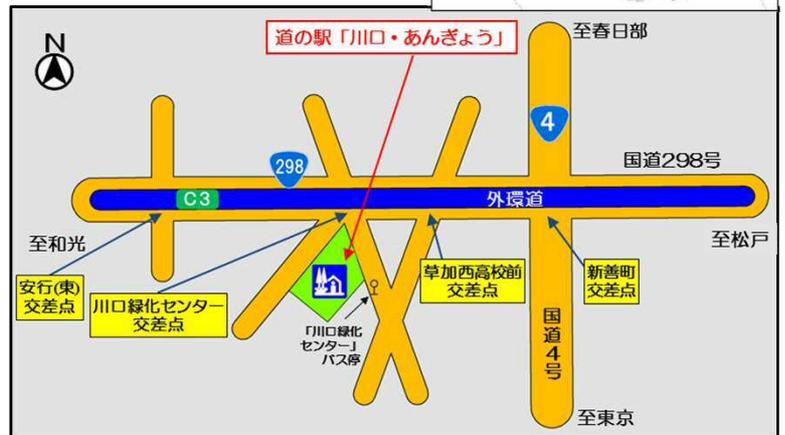
◇日時

令和元年12月17日（火）
～令和2年2月28日（金）
午前9時～午後6時

◇場所

道の駅「川口・あんぎょう」
1F 情報提供ターミナル内

◇展示パネルの一例



国道298号の交通状況が確認できます。降雪時にご利用ください。

北首都国道事務所のHPでは、国道298号のライブカメラ画像を公開しています。

準備

雪道走行の準備を心がけましょう。

お出かけ前に、利用する道路の状況や気象情報などを確認しましょう！

雪道を走行する場合は、次の装備品を携行しましょう！

タイヤ

普段は余裕で上れる緩い坂。普通タイヤの限界はすぐにやって来ます。

最近の普通タイヤは性能が向上しています。多少の雪でも平地であれば走れるかもしれませんが、しかし、タイヤチェーン未装着の場合、緩い上り坂でも限界を超えて、立ち往生する恐れがあります。早めに滑り止めを装着しましょう！